

JIA足長おじさん・第2弾 青少年パソコン図書館



2011年1月8日にカンボジアの首都 プノンペンの孤児院及び教育ボランティア団体のAAAと言うところにPC図書館を作ってもらいました。このAAAと言う団体は、カンボジアの民芸踊りを主に100名くらいの生徒に無料で教えているところです。また、孤児(5歳~15歳)を20名預かって学校に通わせたり踊りを教えたり食事を与えています。収入は、観光客に踊りの練習を見せたり、1週間に1回は舞台衣装で踊って寄付収入をもらっているそうです。たまに、出張して踊る場合もあるそうです。私が行ったとき、PCルームがあったのですが2台しかなく、近所の子供が借りに来て使っていました。スピードは遅いですがインターネットの環境がありました。

パソコン図書館を作って、無料で子供達に教えてくれないかとお願いしたところ、園長先生は気持ちよく引き受けてくれました。

私と3人で写っている、真中の方が園長先生です。右に写っている方は日本人でカンボジア在住の藤田さんです。今回は藤田さんや早川さん(カンボジア人で日本国籍)や小池さん(家電サポート)に大変お世話になり実現出来ました。

もちろん、日本の皆さん、特にパソコンを寄付していただいたコクヨさんには、大変感謝を申し上げます。輸出費用・船賃・輸入税金・現地までの輸送など、多数の皆さんの協力を得て実現しました。

私も自腹を切って費用を捻出しましたが、子供達の喜んだ顔を見ましたら、いっぺんに忘れてしまいました。やっぱり、やって良かったなあ~と満足感で一杯でした。園長さんの娘さん(踊りの先生)から、日本の巻き寿司の作り方を教えてほしいと言われて、材料をスーパーに買出しに行き、翌日 藤田さんと悪戦苦闘をして作りました。娘さんや、孤児院の子供達20名も一緒になって、巻き寿司にチャレンジしました。醤油をつけてたべました。とても楽しい思い出になりました。

皆さんの、御協力 大変ありがとうございました。

理事長 七尾 邦明

JIAあしながおじさん

2001年春～2003年春迄（3年間）

バン格拉ディッシュ訪問4回

第1回 2000年1月17日～1月25日

第2回 2000年4月30日～5月5日

第3回 2001年12月30日～2002年1月3日

第4回 2003年1月4日～1月7日

JIA理事、支部役員の15名による、JIA足長おじさんを2001年より実施した。

10歳から15歳の子供達に、3年間に渡り小額ではあるが奨学金の送金をした。

日本では小額であるが、子供達の親の月収入の半分に相当した。

奨学金の条件は、①勉学に熱心な子供、②家族思いの子供としました。

7つの小学校より35名の子供が推薦された。

15名の子供達、全員に会うべく努力をしたが、地方の子供達は交通の不便さで会えなかった。

この写真は、都市ダッカ近郊に住んでいる子供がお礼に来た時の写真である。

バン格拉デッシュは、新しい国となってから当時29年しか経っていない。

イスラム教である。人口は日本と同じ1億3千万人、土地は日本の3分の1程度。

デルタ地域の為、洪水や台風があると10万人の人が亡くなるという国である。

アジアでも、最も貧しい国の一つに数えられる。

3年間 ご協力いただきましたJIAのあしながおじ様に、子供達に代わり厚く御礼申し上げます。



2003年1月撮影



左から、私、子供（男）3人、女の子1名、朴さん（仲介者）、子供男子

ダッカ 事務所にて